

NEWS RELEASE

—— 安全への貢献を表彰 —— 第8回「向殿安全賞」受賞者発表

一般社団法人セーフティグローバル推進機構(IGSAP)は、産業安全の向上と進歩・普及などに貢献した個人または団体を表彰する第8回「向殿安全賞」の募集を行い、有識者よりなる「表彰審査委員会」の審査を経て受賞者が決定し、以下日時に表彰式を執り行いました。

表彰式日時: 令和5年5月11日(木) 13:00～

表彰式会場: 未来モノづくり国際 EXPO 会場 メインステージ(インテックス大阪 ホール1)

「向殿安全賞」とは

「向殿安全賞」は、日本の産業安全とその進歩・普及に尽力してきた明治大学名誉教授向殿政男の業績と理念に鑑み、国内外の産業分野における、安全の向上と進歩・普及に貢献された個人、団体に対して、その業績、成果を顕彰し、その業績を讃えるとともに、この表彰が、産業安全に関わる人々を激励し、以て国内外の産業現場の安全化の促進に資することを目的とするものです。なお、IGSAPのセーフティアソシエイト協議会(SA協議会)は、産業現場の安全に第一線で関わる安全資格者集団として、向殿名誉教授の安全に対する業績とその理念に共感し「向殿安全賞」を創設、その推進・運営をIGSAPが行っています。

第8回受賞者

(1) 団体(企業)の部

【奨励賞】東レエンジニアリング株式会社 殿

□受賞表題「安全設備供給体制構築による安全・安心な機械設備の提供」

【奨励賞】日本精工株式会社 生産本部 EHS推進室 殿

□受賞表題「安全要員資格制度を活用した人材育成による安全・安心な職場づくり」

【功績賞】清水建設株式会社 トンネル現場協調安全推進チーム 殿

□受賞表題「協調安全技術の導入によるトンネル現場の安全化と生産性・ウェルビーイングの向上」

【特別功績賞】イギリス労働安全衛生協会(IOSH) 殿

□受賞表題「安全で健康的な Well-being 労働環境の提唱と世界的な普及へ貢献」

(2) 個人の部

【功績賞】竹内 千里 殿(株式会社レールソリューションズ 代表取締役社長)

□受賞表題「安全は人づくりをモットーに、“安全力”を持つ人材育成によりウェルビーイングが実感できる会社づくりを実践」

【功績賞】 Mr. Stuart Hughes (スチュアート ヒューズ)

(Mercedes AMG Formula One Team, Head of Health and Safety)

□受賞表題「メルセデスフォーミュラワン チームにおける安全・健康・ウェルビーイング文化の構築」

【功績賞】 Dr. Mohammed Azman Aziz Mohammed

(モハメッド アズマン アジズ モハメッド)

(Social Security Organization (SOCSO) Malaysia

Chief Executive Officer | Director General)

□受賞表題「社会保障機構(SOCSO)におけるマレーシア及び国際的な労働安全衛生の促進に対する主導的貢献」

【功労賞】 池田 博康 殿

((独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

新技術安全研究グループ 特任研究員)

□受賞表題「安全技術分野に関する研究成果と労働安全への貢献」

【功労賞】 Dr. Ivan Ivanov (イワン・イワノフ)

(WHO : Occupational and Workplace Health at World Health Organization

Head of Occupational and Workplace Health)

□受賞表題「WHOでの労働者の安全・健康・ウェルビーイングへの国際貢献」

賞の種類	対象となる活動や業績・成果
功労賞	産業安全及び産業現場の安全の普及、向上などに長年尽力され、多大な業績をあげられた「個人」とし、機械安全の普及、産業現場の安全化推進、安全教育・人材育成などの顕著な業績を対象とします。
功績賞	産業安全及び産業現場の安全化に多大な成果をあげられた「個人」及び「団体」とし、機械の安全化、産業現場の安全化推進、教育・人材育成、機械安全技術の開発、国際貢献などの顕著な成果を対象とします。
奨励賞	産業現場の安全化などに日常的に関わっている「個人」及び「グループ」とし、産業現場の安全化、教育・人材育成、機械安全技術の適用などの推進による成果を対象とします。

*お問い合わせ 日本認証株式会社内「向殿安全賞事務局」 06-4807-3337

◇「向殿安全賞」事務局としての「日本認証株式会社は、製造業の要となる制御機器、制御システムの専門企業で構成される一般社団法人 日本電気制御機器工業会(NECA)の会員有志企業の出資により2003年10月設立。製品安全認証、船級認証、機能安全認証、防爆認証などの認証取得の申請代行と関連サービスの提供、及び機械設備や生産システムの安全性の妥当性を評価できる人材を育成し、その知識と能力を認証する制度の運営を行っています。

□受賞関係資料

対象	受賞 団体名/個人名	表彰名	主な受賞理由
団体賞	東レエンジニアリング株式会社	奨励賞	ユーザーに納入する機械設備の安全化を目的に国際規格に準拠した安全設計マニュアルの整備や安全教育の実施 また安全性審査会議などの運営により安全設備供給体制を構築されました
団体賞	日本精工株式会社 生産本部 EHS推進室	奨励賞	安全・安心な職場づくりを目的に国内外の各拠点において安全資格を積極的に活用した人材育成に取り組み 労働災害を三年で半減させるなど大きな成果をあげられました
団体賞	清水建設株式会社 トンネル現場協調安全推進チーム	功績賞	トンネル工事現場の重機接触災害リスク低減を目的に協調安全の採用により 労働災害防止のみならず生産性やウェルビーイングの向上に大きな成果をあげられました
団体賞	イギリス労働安全衛生協会 (IOSH)	特別功績賞	英国の安全衛生団体で、Ms. Vanessa Harwood-Whitcher, Chief Executiveが代表を務めるIOSHは、130+国5万人の会員を擁し 安全と健康の世界最大の専門機関として労働環境におけるウェルビーイングの向上に大きく貢献している。またビジョンゼロサミットジャパンの中核メンバーとして 開催を積極的に推進し成功に導いた
個人賞	竹内 千里 殿 〔株式会社レールソリューションズ 代表取締役社長〕	功績賞	あなたは「安全は人づくり」をモットーに全社一丸となった安全PDCAサイクルを長年継続して実行され、行動指針の徹底とその遂行を通じた「安全力」を持つ人材育成により、社員の能力向上とウェルビーイングが実感できる会社づくりを実践されています
個人賞	Mr. Stuart Hughes 〔Mercedes AMG Formula One Team, Head of Health and Safety〕	功績賞	あなたはメルセデスAMGペトロナス フォーミュラワン チームの安全の推進責任者として F1レースという過酷な環境のなかで安全・健康・ウェルビーイングを実践できることを示すと共にビジョンゼロサミットジャパンにおいて発表し 多くの視聴者に感銘を与えた
個人賞	Dr. Mohammed Azman Aziz Mohammed 〔Social Security Organization (SOCSO) Malaysia Chief Executive Officer Director General〕	功績賞	あなたはマレーシアの社会保障機構の経営責任者として、アジアをはじめ国際的な労働安全衛生の向上を主導すると共に、ビジョンゼロサミットジャパンのセッションチェアとして「各国の国家戦略におけるビジョンゼロの認知と推進」を主宰し、サミットの成功に大きく貢献した
個人賞	池田 博康 殿 〔(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生 総合研究所 新技術安全研究グループ 特 任研究員〕	功労賞	あなたは人と機械に関する安全技術分野を中心に多くの研究成果をあげられると共に国際規格に基づく安全基準やガイドラインの策定などを通じて日本の労働安全の向上に多大な貢献をされました
個人賞	Dr. Ivan Ivanov 〔WHO : Occupational and Workplace Health at World Health Organization Head of Occupational and Workplace Health〕	功労賞	あなたは世界保健機関(WHO)の上級専門家として「労働者のための世界行動計画」の策定を推進し 労働安全衛生の向上に貢献した またその成果をビジョンゼロサミットジャパンにおいて発表し 企業の健康で安全な労働環境の実現に向け 経営者に多くの示唆を与えた